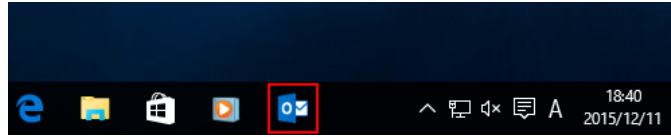
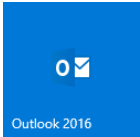



## 新規設定

### ① Outlook 2016を起動します

※ デスクトップから起動する場合



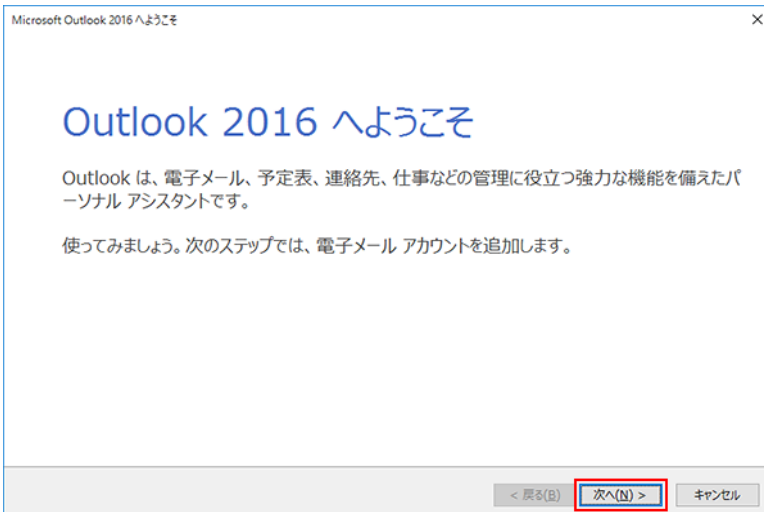
### ②の「Microsoft Outlook 2016 スタートアップ」画面が表示します

※ デスクトップやタスクバー上に Outlook 2016 が表示されていない場合は、スタートボタン (  ) から「すべてのプログラム」を選択し、一覧から以下のボタンを選択して起動します

\* 「Microsoft Outlook 2016 スタートアップ」画面しない場合 「ファイル」画面が表示されます  
「ファイル」をクリックします。 「情報」 → 「アカウントの追加」をクリックします。④に進みます



### ② 「Microsoft Outlook 2016スタートアップ」画面が表示し 「次へ」をクリックします



### ③ 「電子メールアカウントの追加」画面が表示し 「はい」を選択し、「次へ」をクリックします



- ④ 「自動アカウント セットアップ」の画面が表示します  
「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れて「次へ」をクリックします

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ  
多くの電子メール アカウントを自動的に設定できます。

電子メール アカウント(A)

名前(N):   
例: Eiichi Yasuda

電子メール アドレス(E):   
例: eiichi@contoso.com

パスワード(P):   
パスワードの確認入力(I):   
インターネット サービス プロバイターから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- ⑤ 「サービスの選択」画面が表示します 「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックします

アカウントの追加

サービスの選択

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)  
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP(P)  
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑥ 「POPとIMAPのアカウント設定」画面が表示します 各項目を入力し、画面右下の「詳細設定」をクリックします

● ユーザー情報  
名前(Y) : お名前を入力してください  
電子メールアドレス(E) : メールアドレス

● サーバー情報  
アカウントの種類(A) : 「POP3」 \*IMAPの場合「IMAP」  
受信メールサーバー(I) : **pop3.infonia.net** POPサーバー名  
送信メールサーバー (SMTP) (O) : **post.infonia.net** SMTPサーバー名

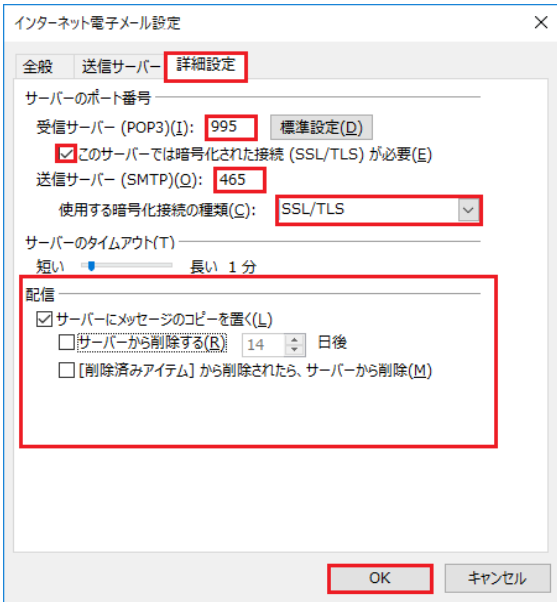
● メールサーバーのログオン情報  
アカウント名(U) : **POPID**  
パスワード(P) : **POPパスワード**  
パスワードを保存する(R) : **チェックする**

● 入力後「**詳細設定**」をクリックしてください

⑦ 「送信サーバー」タブをクリックしてください 各項目を入力してください

- 送信サーバー (SMTP) (O)は認証が必要 : **チェックする**
- 次のアカウントとパスワードでログオンする(L) : **チェックする**
- アカウン名 : **SMTP認証ユーザー名**  
※メールアドレスを入力してください。
- パスワード : **SMTP認証パスワード**  
(POPパスワードと同じです)
- 「パスワードを保存する」に**チェックする**
- 入力後「**詳細設定**」の**タブ**をクリックしてください

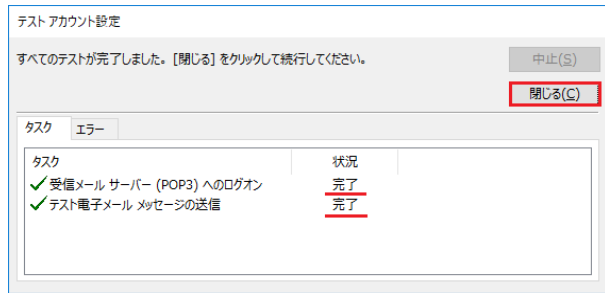
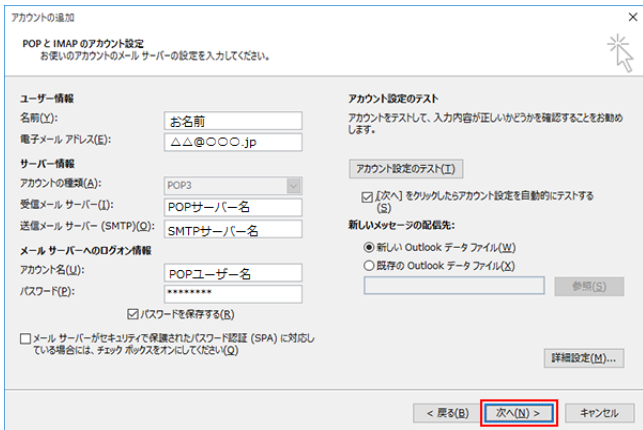
⑧ 「詳細設定」タブをクリックします



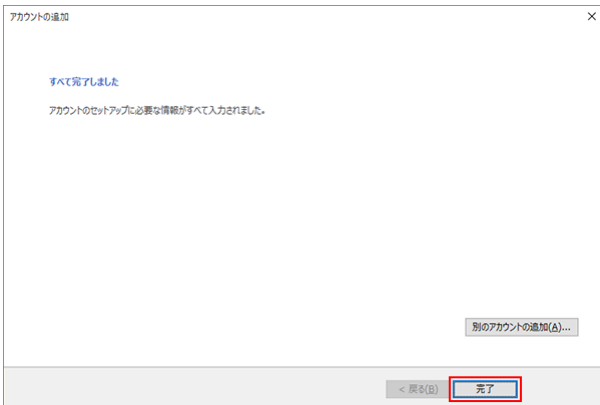
- 受信サーバー (POP3) (I) : 995 IMAPの場合は993
  - このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):チェックする
    - ※IMAPの場合 : 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS
  - 送信サーバー (SMTP) (Q) : 465
  - 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS
- SSL利用無し
- 受信サーバー (POP3) (I) : 110 IMAPの場合は143
  - このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):チェック無
    - ※IMAPの場合 : 使用する暗号化接続の種類:なし
  - 送信サーバー (SMTP) (Q) : 587
  - 使用する暗号化接続の種類:なし
  - 配信 : お客さまのご利用にあわせてチェックしてください
    - サーバーにメールのコピーを置くにチェックするとメールボックスにメールのコピーが残ります。  
\*メールボックスの使用容量が増加します。
  - 入力後「OK」をクリックしてください

⑨ ⑥の画面にもどります。右下の「次へ」をクリックします。

- ⑩ テストアカウントを実行します  
受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください

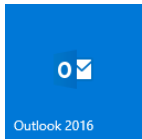


⑪ 「完了」の画面が表示します 「完了」をクリックしてください



以上で設定完了です。

① Outlook 2016を起動します



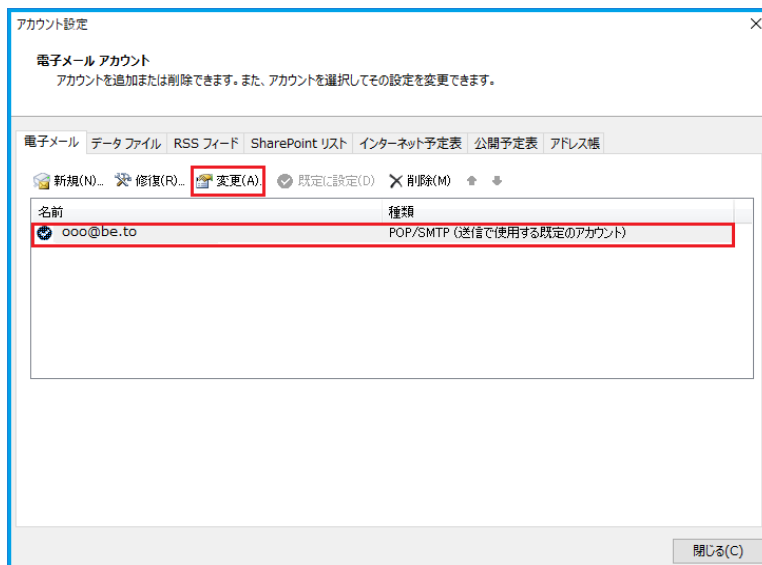
② 「ファイル」をクリックします。



③ 「ファイル」画面が表示されます  
「情報」→「アカウントの設定」→「アカウントの設定 (A)」をクリックします



④ 「アカウント設定」の画面が表示します  
メールアドレスを指定し、「変更」をクリックします



⑤ 「POPとIMAPのアカウント設定」画面が表示し、各項目を確認し、画面右下の「詳細設定」をクリックします

● ユーザー情報

名前： お名前を入力してください      電子メールアドレス： メールアドレス

● サーバー情報

アカウントの種類(A)： 「POP3」 \*IMAPの場合「IMAP」  
 受信メールサーバー(I)： **pop3.infonia.net**      POPサーバー名  
 送信メールサーバー (SMTP) (O)： **post.infonia.net**      SMTPサーバー名

● メールサーバーのログオン情報

アカウント名(U)： **POPID**  
 パスワード(P)： **POPパスワード**  
 パスワードを保存する(R)： **チェックする**

● パスワード： POPパスワード

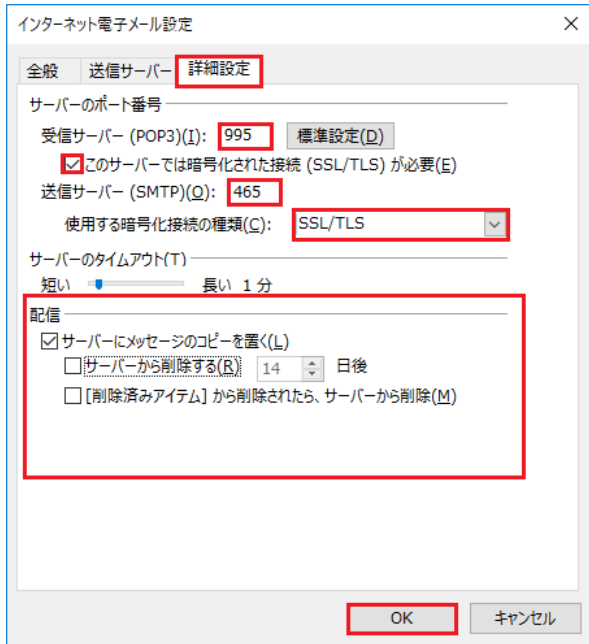
● パスワードを保存する： チェックする

● 入力後「**詳細設定**」をクリックしてください

⑥ 「送信サーバー」タブをクリックしてください 各項目を入力してください

- 送信サーバー (SMTP) (O)は認証が必要： **チェックする**
- 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)： **チェックする**
- アカウ名： **SMTP認証ユーザー名**  
 ※メールアドレスを入力してください。
- パスワード： **SMTP認証パスワード**  
 (POPパスワードと同じです)
- 「パスワードを保存する」に**チェックする**
- 入力後「**詳細設定**」の**タブ**をクリックしてください

⑦ 「詳細設定」タブをクリックします



- 受信サーバー (POP3) (I) : 995 IMAPの場合は993
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):**チェックする**  
 ※IMAPの場合 : 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS
- 送信サーバー (SMTP) (Q) : 465
- 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS

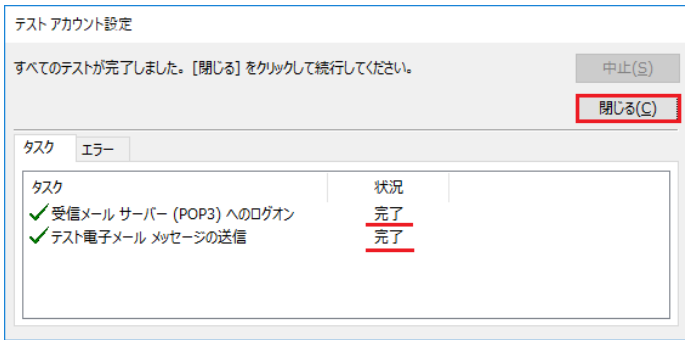
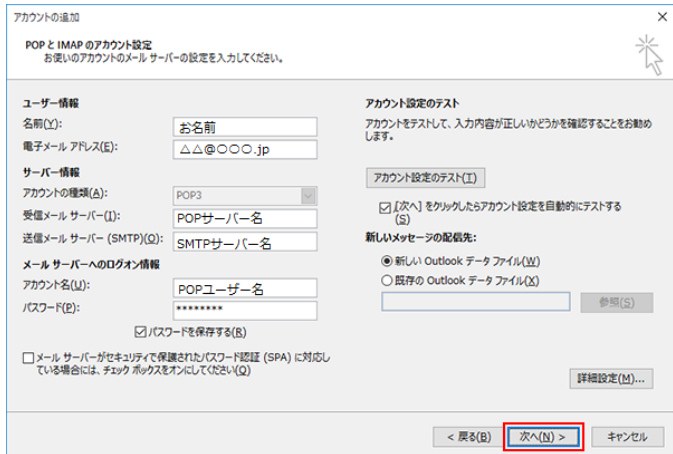
SSL利用無し

- 受信サーバー (POP3) (I) : 110 IMAPの場合は143
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) 必要(E):**チェック無**  
 ※IMAPの場合 : 使用する暗号化接続の種類:なし
- 送信サーバー (SMTP) (Q) : 587
- 使用する暗号化接続の種類:なし
- **配信 : お客さまのご利用にあわせてチェックしてください**  
 サーバーにメールのコピーを置くにチェックすると  
 メールボックスにメールのコピーが残ります。  
 \*メールボックスの使用容量が増加します。
- 入力後「OK」をクリックしてください

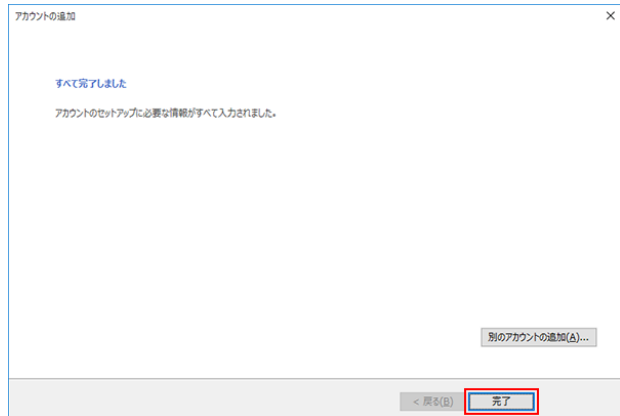
⑧ ⑤の画面にもどります 右下の「次へ」をクリックします

⑨ テストアカウントを実行します

受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください



⑩ 「完了」の画面が表示します。「完了」をクリックしてください



以上です。